

KUMENANCHO

久米南町

第80号

発行日/令和5年2月15日

# 議会だより



「たくさんの 笑顔と元気 久米南町」



## 第6回 町招待少年少女サッカー大会

第6回久米南町招待少年少女サッカー大会が12月18日（日）、町民運動公園で開催され、津山市、赤磐市、美咲町のチームを招待し、U12の部（3チーム）、女子の部（4チーム）、U10の部（3チーム）の3クラスで熱戦が繰り広げられました。弓削・誕生寺・神目合同の久米南スポーツ少年団は、U12の部、女子の部が共に優勝、U10の部が第3位となりました。選手たちは冷たい風が吹く中、はつらつとしたプレーを見せ、会場は熱く沸きました。

目次

豊かで住み良いまちづくり  
12月定例会の一般質問ほか … P 2～7

町村議会議長全国大会に参加ほか P 8

【発行者】 岡山県久米南町議会  
議会広報編集委員会

〒709-3614 久米郡久米南町下弓削502-1

☎(086) 728-2112 (直通)

e-mail: gikaijimukyoku@town.kumenan.lg.jp



# 新春のごあいさつ



久米南町議会議長  
杉本 泰治

新年あけましておめで  
とございます。

令和5年の新春を迎え、  
久米南町議会を代表して  
謹んで新年のご挨拶を申  
し上げます。

町民の皆さまには、日  
頃から町議会に対しまし  
て温かいご支援、ご協力  
をいただき厚くお礼申し  
上げます。

さて、昨年は新型コロナ  
ウイルス発生から3年  
目となりました。これま  
で抑制されてきた日常を  
取り戻そうと、少しずつ  
社会活動が活性化され始  
めてはおりますが、昨年  
末からの感染拡大の様子  
を見ると、まだまだ収束  
が見通せない状況であり

ます。

町議会といたしまして  
も、新型コロナウイルス  
感染症の早期収束を願う  
とともに、引き続き、町  
民の皆様の安全・安心な  
社会生活や教育への支援、  
また地域経済の活性化施  
策など、多岐にわたる課  
題へ迅速に取り組んでま  
いりたいと存じます。

議員一同、町民の皆様  
方の声をお聴きし、誰も  
が幸せを実感できるまち  
づくりを目指して努力し  
てまいります。

結びに、町民の皆様方  
の益々のご健勝とご多幸  
をご祈念申し上げます、新春  
のごあいさつといたしま  
す。

## 〈12月定例会〉

# 一般質問

質問内容及び答弁は議員自らが作成、議員の  
責任で掲載しています。

## 久米南町の教育保育の現状他について問う



立石 祐一 議員

**問** 3小学校統合及び誕生  
寺保育園に関する  
方針及び今後の対応を問う。

**答** 教育課長 本議会で  
再編方針案として

「3小学校を統合する」「新  
たな学校を建設する」の2  
点を示している。本議会で、  
「久米南町学校教育審  
議会条例」の議決をいただ  
いたら速やかに審議会を設  
置し開催する予定。年明け  
1月頃にも説明会を予定し  
ている。

**答** 保健福祉課長 誕生  
寺保育園の来年度の  
休園を撤回し保育士確保の  
取り組みを全力で実施する。  
会計年度職員は、募集期間  
を昨年度より2ヶ月早め実  
施。3小学校の検討状況を  
踏まえ保護者の意見等を鑑  
みながら検討する。

**問** 統合時期及び統合ま  
での3小学校はどう  
するのか。また、保育園に  
おいては、次回の説明会及  
び説明内容は何か。また、  
一時保育の再開について来  
年度は改善できるのか伺  
いたい。

**答** 教育課長 統合時期  
は、審議会により、  
教育委員会から統合までの

**答** 保健福祉課長 説明  
会時期、内容につい

て、会計年度職員と正職員  
2次募集の状況や一時保育  
の再開も鑑みて、説明会の  
時期等を調整していく。

**問** 小学校について保護  
者として説明会に出  
席したが、文部科学省の初  
等中等教育局より令和4年  
度学校魅力化フォーラム行  
政説明において「市区町村  
の統合事例、統合事例件数、  
平成31年(令和元年)度か  
ら令和3年度の3年間43  
7件(1055校から45  
4校)(一部抜粋)という  
数字がでています。この背  
景にあるのが、学校規模適  
正化及び学校の適正配置  
(通学条件)で学校小規模  
化の影響として、【学校運  
営上の課題】クラス替えが  
できず人間関係が固定化、  
集団行事の実施に制約、部  
活動の種類が限定、授業で  
多様な考えを引き出しにく

い等、【児童生徒への影響】社会性やコミュニケーション能力が身につくにくい、切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくい、多様な物の見方や考え方に触れることが難しい等とある。久米南町は統合すると決められたが、令和2年11月の説明会から早2年、このような影響について、

久米南町の児童が受けていた可能性もないとは言いがたないのではないか。諮問機関等の立ち上げを早急に行い、統合へのスケジュールを早急に作成し示すこと、定期的なタウンミーティング等により住民への教育意識を高めていく等、学校魅力化フォーラムに取り上げられるくらいの実施をして



誕生寺保育園

いただきたい。保育園は、公設公営の意義をしっかりと理解し、住民サービスの下により、困っている保護者がいるというところを理解した上で、保育を取り巻く環境について本格的に議論し

ていく時期と考える。小学校同様に「久米南町の保育園を語る会」等をさされてはどうか。起こってから対処するのではなく、起こる前に協議が必要と考える。先

町政の課題と町民の安心安全について問う



河原 重義 議員

日のワールドカップ日本代表の健闘に例えて言うところ「久米南町の新しい景色」をぜひ検討していただきたい。

森づくり県民税の活用状況及び今後の対策を聞く。

**答** 産業振興課長 森林系管理事業に取り組んでいる。意向調査、現地調査を行っており、所有者が経営管理できない場合は、林業経営者とのマッチングを行い、状況を踏まえた効果的な森林整備が図られるように協議研究していく。

**問** 公共施設等での感染症対策 体温測定、手指消毒、マスク着用、常時換気、必要な場所へのアルコール板設置等が運用されているが、更なる対策も必要ではないか。

**答** 教育課長 国の施策の動向を注視し、町内外の状況を確認しながら、速やかにまた慎重に検討し対応していく。

**問** 森林環境の適正化を 森林の適正な管理・保全に対して、森林環境譲与税、及びおかやま

**問** 保育間伐を適正に実施するとともに、植林を推進し有効に活用することが重要だ。本町の特色を活かしたアカマツの再生による松茸産地復活といった、特色ある施策が必要と

**答** 総務企画課長 検討を進めている。

**問** スクールバスの運行上の管理実態等について 指定業者への指導監督は充分できているか。

**答** 税務住民課長 申請件数は10月末現在で49・66%、交付件数は45・1%だ。本町では高齢化率が45%を超える状況の中であるが、引き続き、申請のサポートや休日公布日の開設を実施し、促進に努めたい。

**問** 国のマイナカードの交付率に準じた、デジタル田園都市国家構想交付金への取組みは検討しているか。

**答** 町長 担い手育成、確保も重要であり、今の気候変動の中で何ができるか研究していきたい。マイナカードの申請交付状況と、更なる取組みについて

**問** マイナカードの本町での交付と周知の状況を聞く。

**答** 税務住民課長 申請件数は10月末現在で49・66%、交付件数は45・1%だ。本町では高齢化率が45%を超える状況の中であるが、引き続き、申請のサポートや休日公布日の開設を実施し、促進に努めたい。

**問** 国のマイナカードの交付率に準じた、デジタル田園都市国家構想交付金への取組みは検討しているか。



**答** 教育課長 通学バス内に児童生徒が取り残されることの無いように注意を払うことなど、月1回情報交換を行うなど運行に必要な指示等を行っている。児童生徒への適切な気配りも配慮するようにしている。

**問** 想定外だったという事の無いようにしておかなければならない。いじめ、いさかいが発生したような場合の対応も指導してもらいたい。

**答** 教育課長

そのような事案発生があった場合には、速やかに学校、教育委員会へ連絡が入ることになっている。



弓 削 踏 切

農業の転作に対する対応について

**問** 転作制度の厳格化について所感を伺う。

**答** 町長 今後5年間、水張りをしない水田に対しては交付対象外になるといった制度厳格化については、中山間地域である本町の農業経営にはそぐわないと考えており、国の動向を注視しながら、農家に

とって持続可能な農業経営ができるようにしたい。国道、JR津山線踏切等の改修について

**問** 安心安全な運行が保証されるように働きかけをしっかりと行ってもらいたい。

建設水道課長 劣化等による危険箇所は、損傷のひどいところから、順次補修をしてもらうように要望を上げている。

### 子育て環境の充実と農業政策の充実を

近藤 賢司 議員



**問** 子育て環境について問う  
子育てしやすいまちづくりのために、子育て世代の保護者の負担軽減や子どもの健全な発達は、人口減少する過疎地域である本町にとって、重要な施策と考える。その具体策として、①子育てに配慮した公営住宅の建設。②徒歩により10分以内で行けるような公園設置と遊具の充実。③町の出産費用の一部助成の現在上限5万円を10万への増額。④町独自のファミ

リーサポートセンター、子のいる家庭への支援センターの設置など、有効な施策として考えられる。以上4点について、どう考えられているか、お伺いしたい。

**答** 保健福祉課長 町では「久米南町子育てプラン」を策定し、取り組んでいる。子育てに配慮した公営住宅の建設については、該当プランに計画しているが、多大な建設費用を要するため、新規の建設は困難である。今後は民間活力の導入を図ることが必要である。住宅施策については、分譲宅地購入助成金や、若者住宅補助金、民間賃貸住宅家賃助成などある。

安全な遊び場については、弓削、神目、誕生寺にそれぞれある広場の維持管理を継続したい。ファミリーサポートセンターについては、津山ファミリーサポートセンターの利用が可能である。出産費用助成事業については、5万円を上限に助成している。上限額の増額についてはは出産に伴う費用等を勘案し検討する。子育て支援の施策については、今後も調査研究していきたい。農業政策について

**問** 米価の下落、肥料、原材料等の高騰により、離農家庭が増え、営農組合が次々と経営困難となり、解散している。今後の町内の農業振興として、どのような支援と推進をし、周知していこうとしているのか伺う。また、耕作放棄田への対策を今後どのようにされるのか伺う。

**答** 産業振興課長 厳しい状況の改善のため、農地の保全と流動化、次代の担い手確保と育成、農産物の高付加価値化の推進に、今まで同様に取り組む。支

## 教育環境について問う

小坂 守 議員



**問** いじめの問題はあるのか。あれば児童生徒に対する支援、取り組みについて伺いたい。

**答** 教育課長 小中学校では、今年度にいじめが解消した事案もあるが、現在見守り中の事案も数件、小中学校にそれぞれある。対応については、いじめのサインを見逃さない、軽微なものも見逃さず積極的にいじめに対処する、教職員による抱え込みの防止、

又組織的に対応する。児童生徒自身がいじめ問題について考え、主体的に行動する態度の育成、保護者の理解と協力による連携の構築、相談しやすい環境づくりに努めている。

**問** 不登校、いじめの問題は、児童生徒、保護者においても大変デリケートなこと。支援、取り組み

**問** 教育環境について 本町における、児童生徒の不登校の実態について、不登校問題があるのであれば、児童生徒に対する支援、取り組みについて伺いたい。

**答** 教育課長 当町においても不登校を理由とする長期欠席が数件ある。児童生徒に対する支援、対応は、学校と児童生徒とのつながりを切らない働きかけ、教職員による教育相談、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーへの相談、別室登校や家庭訪問による個別授業などを個々の状況に応じて行っており、児童生徒に寄り添う支援につとめている。



久米南中学校

## 久米南町子育てプラン

子ども・子育て支援事業計画  
次世代育成支援対策行動計画  
健やか親子21(第2次)



令和2年3月  
岡山県久米南町

久米南町子育てプラン

**問** 高騰する肥料代への町独自の補助、堆肥使用等への補助制度を積極的に進めていくべきではないか。また、耕作放棄田を有効に利用するための審議会やプロジェクトチームを

援については、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、農業次世代人材投資事業、水田活用直接支払交付金をはじめ、国・県・町の各事業の推進・周知に努めていきたい。耕作放棄田への取り組みは、他の市町村の先進的な事例などを研究し、検討していきたい。

**答** 産業振興課長 肥料等の高騰による町の独自の補助事業は検討させてはいただいたが、国やJA、県が補助する肥料高騰対策への推進に努めてまいりたい。緑肥等の助成は、県の事業でお願いしたい。耕作放棄田の審議会の設置については、他市町村の状況等、審議会があるところの状況をお伺いして検討していきたい。

立ち上げ、行政が主導しながら抜本的な対策をとっていく必要があるのではないかと。

「祭(まつり)」かえったら

祭だまつり わっしょいと

片山 綾馬(3年)



において十分な配慮をして頂きたい。

防災行政無線、告知放送について

**問** 取り付けされている機器が故障した時、

すぐに対応してもらえないと住民の方からの声を聞くが、現状における対応はどのようにしているか。又機器の更新の予定はあるか。

**答** 総務企画課長 行政情報の提供手段に平時には告知放送、非常時には防災行政無線を活用している。機器の取り換えに時間を要しているのは告知放送の端末で、発注から納品まで約半年を要しているのが現状。防災行政無線の戸別受信機については、いくらか在庫があり、対応は可能。機器の更新については、必要に応じた対応を考えている。

**問** 防災行政無線、告知放送は、住民の皆様にも色んな情報を伝える重要な手段なので早急な対応をお願いする。

防災行政無線、告知放送は、住民の皆様にも色んな情報を伝える重要な手段なので早急な対応をお願いする。

### 3小学校再編方針で問う

政廣 幹夫 議員



**問** 3小を統合し、新小

学校を建設するとしているが、完成時期をいつと見込むか。

**答** 町長 教育審議会のなかでの話になり、その進捗により、建設の時期は大きく変わらと思う。

**問** 小中一貫校を審議するが、例えば、神目

や誕生寺に小学校を建設の場合、小中一貫校は成り立つのか。

**答** 教育長 小中一貫校は、横ではなく縦の

統合という大きな目的がある。その一つは、小学校の高学年には専科体制をとれるメリットがある。ただ、そうなるのと教員の動き、小学校と中学校の動きが出るので、近いに越したことは

ない。

**問** それでは、神目地区または誕生寺地区への新小学校建設は、小中一貫校を目指す場合は無理だと理解できる。

もう一点は、いつの竣工か分からない。それだけ統合が遅くなる。懸念されるのは、誕生寺小は、令和5年2名の入学、次が4名、その次が2名との予測だが、2名のクラスをどうするか。

**答** 教育長 誕生寺には移住があり、2名よりは増える予定だ。新小学校ができるまで長くなる場合、教育委員会としては、何とか現状を続けていきたいが、審議会で、複式でやりなさいとか、できるまで3校を一つにした方が良いとか、仮にそういう答申が出た場合は、それを尊重しながら計画する。

**問** 3小統合の

関係ではそうだろうが、あまりにも少ない人数がゆえに、不利益が生じる懸念がある。移住があり2名より増えるというが、保護者には3小統合までの間、新1年生は、誕生寺と弓削との1クラスという選択肢があってもよいのではないか。可能かどうか検討されたい。1年か2年と

いっても、小学校の1年、2年、3年生は、「三つ子の魂百まで」で、非常に大事な時期だ。

**問** 1月に説明会をするというが、何を話すのか。

**答** 町長 おっしゃられるとおり。この議会で説明していることしかできないので、説明会に出ても



弓削小学校

**問** 教育審議会の答申が出なければ話ができませんと言いますが、町民からは

何をご理解いただけるのか心配である。

**答** 教育長 説明会の時期までに決まったこと、できる限りの質問に答弁したい。

## 問

統合後の地域振興策もビジョンも何もないことがよく分かったが、不要となる3小学校解体費用は、どの程度と考えられるか。

## 答

総務企画課長 何もはじていないが、中央公民館ぐらいか、ちょっと上かと思う。これまで町長も申し上げたが、小学校として使用しない土地建物

は、地域の声を聞きながら、その活用を検討したいというふうなことは、多分変わってないと思うので、代弁させていただきます。

## 問

学校以外の「利活用」と言っても、現実問題としてはないと考える。厄介な空間、中の見えない空間が地域に残る。使い方がないなら、更地も大きな選択肢として考えるべき。

## 庁舎等複合施設ほか

光元 一郎 議員



## 問

職員の有給休暇について 職員の有給休暇の取得状況について問う。平均で半分程度の取得と理解した。昔であれば有給休暇は取得しない事が美德であり企業にも喜ばれたが、現代は有給が取得できないような企業は敬遠される。取得できるような環境づく

りに努めてもらいたい。

## 答

町長 令和3年度の平均取得日数は9.975日であり、取得するよう周知している。小中学生の学力、体力テストについて

## 問

結果がどうであったか問う。学年あるいは科目によって上下があるが、平均どころと聞いた。久米南町のほとんどの子がスクールバスでの通学で、体力が落ちていると考えられ、そ

## 答

町長 全国及び岡山県の学習状況調査は4月に行われ、学年や科目によって、全国、県平均を上回っていたり、下回っているという状況である。体力テストについては今年度はまだ発表がなく、昨年度は小学生と中学女子では全



新庁舎イメージ

国、県平均を上回り、中学男子では下回る結果となっている。庁舎等複合施設について

## 問

工事が進んでいるが工程表に対しての進捗率について問う。鉄骨の加工の遅れにより、納期に間に合うかが心配される。引越

## 答

町長 町では平成20年から、空き家・空き地情報バンク制度を開始し、76件の成約を見ているが、今年度の登録件数は5件となっている。岡山元気集落や市町村空き家対策モデル地区事業を実施している岡山県と連携し、研修会を予定している。関係部署との連携を図りながら、空き家の管理、除却、利活用の一体的推進に取り組むとともに、空き家確保による移住、定住を促進する。

## 答

町長 10月末現在の進捗状況は計画の32%に対し16%となっている。遅れている原因は、骨格となる鉄骨の調達、加工の遅れによるもので、工事請負業者と設計管理業者と3者で、工程会議を定期的に開催している。



## 町村議会議長全国大会に参加

11月9日(水)に町村議会議長全国大会が東京のNHKホールで開催され、杉本議長が参加しました。コロナウイルス感染症対策及び経済対策等に関する特別決議や令和5年度国の予算編成及び施策に



会場入口にて

関する要望などが決議されました。

## 議会広報研修会

1月13日(金)、岡山県町村議会広報研修会がWeb開催され、エディターの吉村



議会広報研修会

潔氏が「紙とネットのハイブリッド広報を強化し、議会をもっと身近に！」と題して、講義されました。当議会からも広報編集委員が参加しました。

講義では、デジタル化が進展する中、広報も変化が求められており、紙・ネットによる広報のバリアフリー化を進めることの必要性や、広報への住民参加が議会への関心を高めるきっかけになるなどのアドバイスがありました。

今後の議会だよりを作成するうえで、大変参考になる研修会でした。

## 西粟倉村議会を視察

1月18日(水)、議員全員と金安議事事務局長が参加して、西粟倉村議会へ視察研修に伺いました。

西粟倉村が役場庁舎、議場兼ホール、生涯学習施設を一体化して整備し、昨年6月に業務開始した「あわくら会館」内の議場(多目的ホール)の設備及び活用状況や木質バイオマス設備を視察しました。



西粟倉村議場にて

## 編集後記

明けましておめでとうございます。穏やかな天気にも恵まれ新年を迎えることが出来ました。丸3年新型コロナウイルスは衰えることを知りません。コロナと共存しながら、平穏無事な日常生活を

日でも早く取り戻したいと思う日々です。兔のよう一気に跳ねるのは無理としても、コロナ感染症対策を充分行い、皆様方と一歩二歩と前進したいと思えます。本年も皆さまのご健勝とご多幸をお祈りいたします。

(小坂 守)



議会広報編集委員

## 議会広報編集委員会

委員	委員	副委員長	委員長
河原重義	小坂守	近藤賢司	立石祐一

